



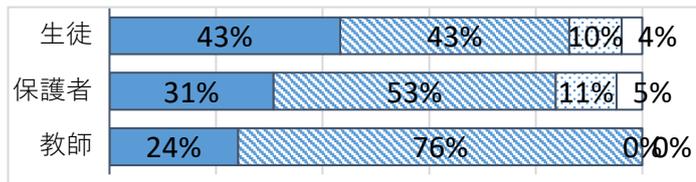
# 浅中十ウ

## 学校生活アンケート(1学期)への 御協力ありがとうございました。

7月の学校生活アンケートへの御協力ありがとうございました。  
その結果を報告させていただきます。生徒との回答の比較や保護者独自の  
質問の回答について顕著な表れが見られた項目について示してあります。

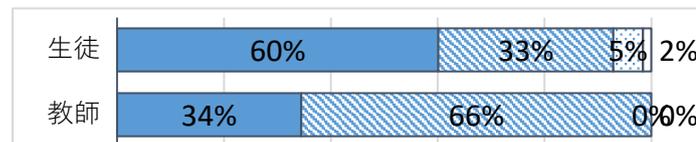


### ○「学校が楽しい」と感じている



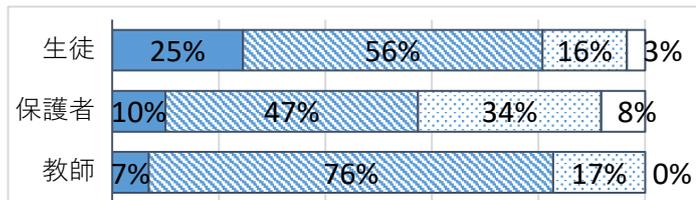
新型コロナウイルス感染症対策を行っ  
ていながら、生徒の思いに応えられる  
ように支援をしていきます。

### ○「みんなで何かをすることは楽しい」と感じている



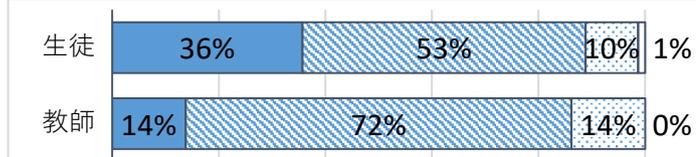
充実した学校生活を送っている生徒が  
多くいます。校内体育大会といった大き  
な行事だけでなく、日々の生活の中でも  
楽しいと感じる時間を作っていきます。

### ○「授業がよくわかる」と感じている



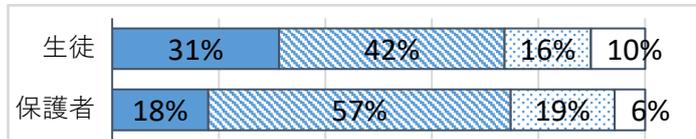
コロナ禍の中で授業形態や学習内容に  
制約はありますが、授業の振り返りやワ  
ークシートなどを基に生徒のようすを理  
解し、生徒にとってわかる授業を考え、  
実践していきます。

### ○「授業に主体的に取り組んでいる」と感じている



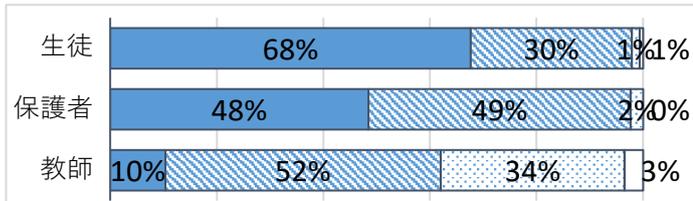
教師の指導が出すぎると、子どもは受  
動的になりがちになります。授業の中  
でよくできた場合は認め、つまずきや間違  
いは修正し、子ども一人一人の状況に応  
じて、対応していきます。

### ○「学校に信頼できる先生がいる」と感じている



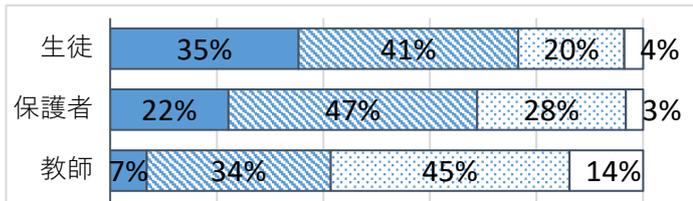
生徒の良さを認める声掛けや一人一  
人の生徒と話す機会を増やし、生徒の気持  
ちに寄り添い、信頼関係を築いていきま  
す。

### ○交通マナーを意識し、交通ルールを守るようになった



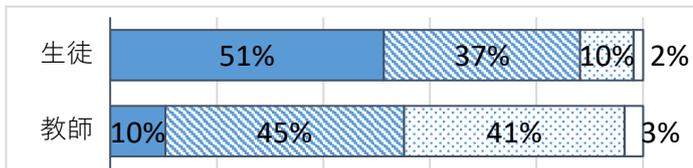
なぜ、自転車の並進走行はいけないのか、一旦停止をしないといけないのかなど、生徒自らも考えさせながら、交通マナーの向上、ルールの遵守を目指していきます。学校でも指導していきますが、御家庭でも学校同様の指導をお願いします。

### ○あいさつや「ありがとう」等の感謝の言葉を使うことができている



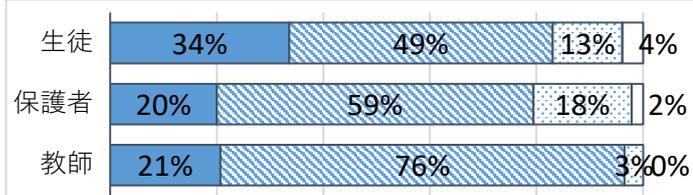
挨拶は、人間関係を円滑に築いていくために大事なものです。挨拶することの意味を知り、家庭や地域でもできるように、まずは大人自ら手本になっていきます。

### ○心を込めて黙働清掃を行っている。



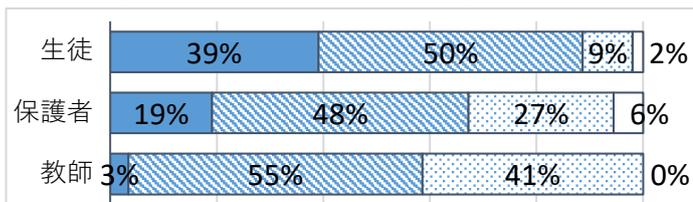
仮校舎のため、現在は週2回の清掃を行っています。いつも使っている場所への感謝の気持ちを表すためにも黙働清掃、見つけ清掃をしていきます。

### ○自分の良いところを伸ばしている



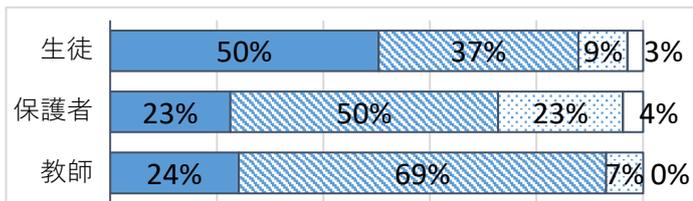
かかわり合いを大切にしていき、授業や様々な活動の中で「わかる」「できる」「楽しい」を実感させていき、自己有用感を高めていきます。

### ○各学年としての生活・学習習慣が身に付いている



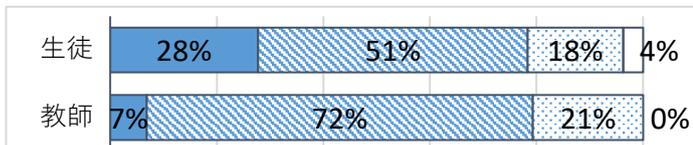
短学活（朝の会、帰りの会）や授業、生徒との何気ない会話などで、理想や経験などを話す中で、生徒に気づき考えさせていきます。御家庭でも学校同様の指導をお願いします。

### ○健康を意識して生活している



毎月ある「健康の日」の放送、保健だより等を有効に活用して、当たり前で生活することの難しさや大切さに触れ、健康に対する意識を高めていきます。

### ○進んで地域、学校、学級のために役立つ活動をしている



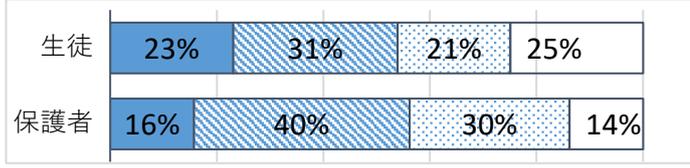
コロナ禍のため、活動に制限がありますが、ボランティアと名の付くものだけが役に立つ活動ではないことを理解し大人自ら模範を示していきます。地域、御家庭でも御協力をお願いします。

### ○子どもと一緒に、子どもの将来のこと（夢や希望）について話すことがある



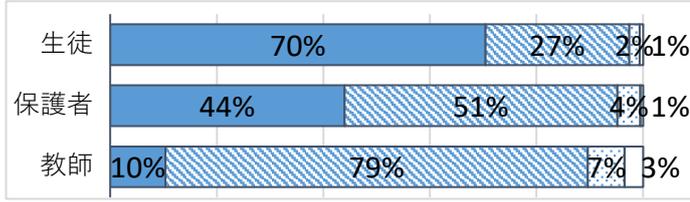
多くの御家庭で、保護者の皆様とお子さんで将来のこと（夢や希望）について話されていることがわかりました。学校でも進路（生き方）について、今後も様々な機会を設定しています。

### ○テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを一緒に決めている

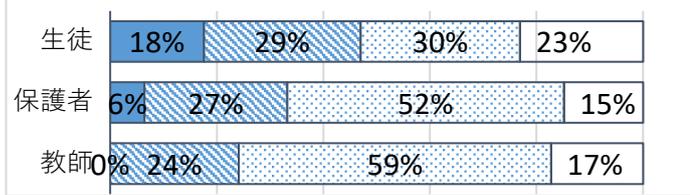


スマホを中心とした情報機器の取り扱いやSNS上のトラブルが多くなっています。モラルの向上や依存の怖さなどを生徒が学び、自分事として考えていけるようにしていきます。御家庭でも約束事を決めるなど指導をお願いします。

### ○コロナ感染症予防対策を十分行っている

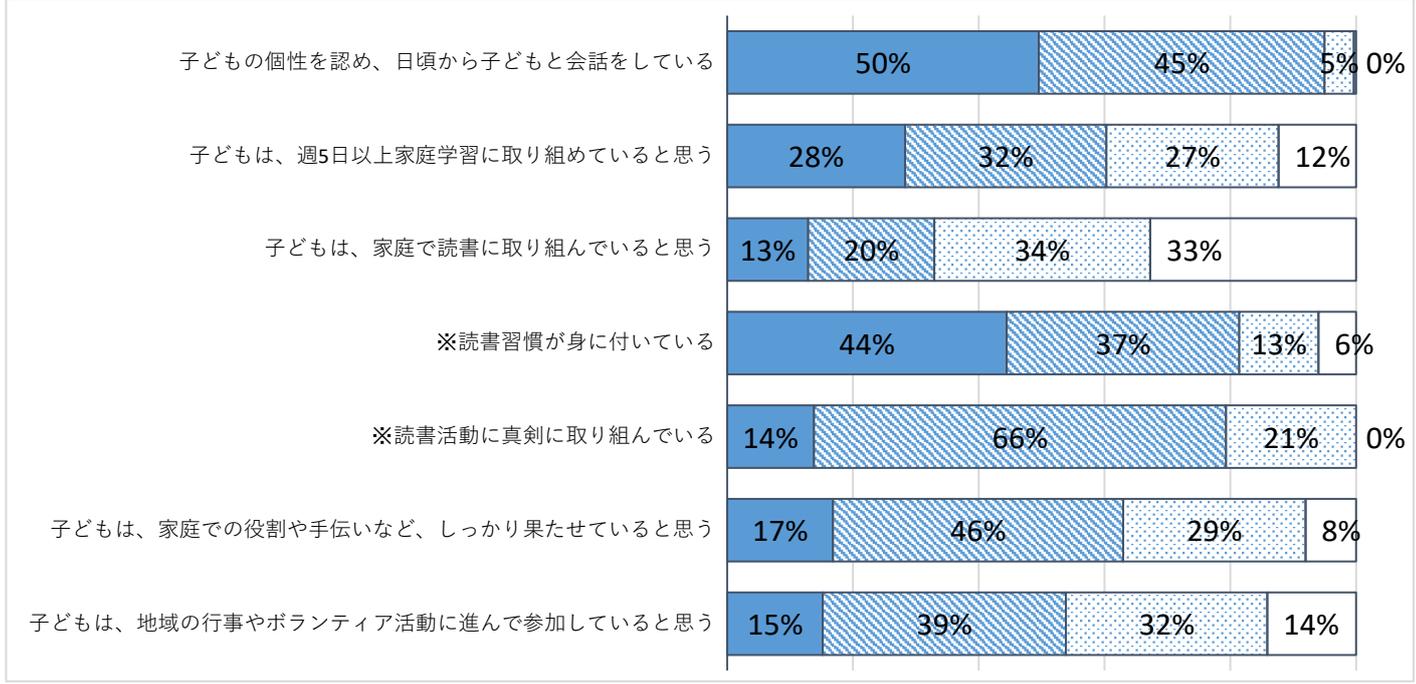


### ○コロナ感染症に対して、不安を抱えたまま生活している



3密を回避するため、不自由な生活を強いている現状です。ストレスを感じている生徒もいることが予想されます。必要に応じてカウンセラーや養護教諭などによる支援もしていきます。

### <保護者のみ>



## <自由記述>

全体に関わる内容について、中学校の現状、考え等を記載しました。個別のご意見等については、学級担任より直接御連絡させていただきました。

### ○新型コロナウイルス感染症への対応について（マスク着用等について）

「袋井市学校教育活動ガイドライン」や文部科学省から出されている『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～』を元に感染症対策を実施しています。

【文科省 HP [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/coronavirus/mext\\_00029.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/mext_00029.html)】

集団感染リスクへの対応で、飛沫を飛ばさないように通常マスクの着用を指導しています。生徒の健康面を配慮して、外すことが妥当と考えられる場合は、3密が十分に回避されていることを条件に外してよいとしています。

新たな悩みやストレスを感じる生徒も予想されるので、必要に応じて養護教諭やスクールカウンセラーなどによる支援も行っています。

### ○部活動について（部活動の終了時間・回数、外部人材の活用について）

磐周地区として、部活動の終了時刻、完全下校時刻は月ごと、生徒の発達特性や日没時間などを基に決められています。月予定表に、部活動終了、完全下校の時刻を記載してありますので確認をお願いします。

令和元年夏の磐周大会終了後より、袋井市の「部活動ガイドライン」に則り、活動時間や休養日など部活動の運営について示されています。平日の活動時間、週休日の活動日、時間を校内で確認をしています。ただ、大会等の日程や運営については、競技(部活)ごと異なるため、土日と連続する場合や2～3週大会が続く場合があることをご理解ください。

いろいろな部活動の特性や顧問の経験等に違いがあり、全ての部活動で同じような指導はできません。必要に応じて、外部指導員、コーチを依頼していますが、全ての部活動に対応できる外部人材の確保はできていません。本校職員は、部活動を通して生徒が成長できるよう、今後もできる限りの取組をしていきます。

### ○学校の取組について（家庭との連携、個性を認め合えるような雰囲気づくり等について）

本校は浅羽学園として、校区の幼保こ園から中学校までの12年間の幼小中一貫教育の中で、一人一人のお子さんを見守っています。今後も、家庭や地域との連携を大切にして、「こころざしをもち、共によりよく生き抜くたくましい子」の育成に取り組んでいきます。

### ○生徒に対する声掛けについて（授業中の注意等について）

学級内では、学級委員や各委員・係が中心となり、お互いに声を掛け合ったり、注意しあったりしています。自分たちで学級をより良くしていこうと取り組んでいます。

授業中での声掛け等は、係の生徒にとって負担にならないように、教師からも適切な対応をしています。

### ○校則について

学校生活のようすや社会一般の身だしなみ等から、必要に応じて校則の見直しを進めています。具体的に見直しが必要な校則があればお知らせください。

### ○各種対応について

学区も広く、多様な対応も求められます。そのため、対応が遅くなり、申し訳ありませんでした。特に自然災害については、9月に配布した「自然災害発生時、警報発表・避難情報発表時等に伴う学校の対処」をお読みになり、お子様の安全・生命を第一に対応をお願いいたします。